

令和8年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
1	2日 10時頃～ 西本 友春	1 令和8年熊本地震を経験しての対策について	(1)高齢化社会が進む現状を踏まえ、福祉避難所の増設をすべきと提案するが、町はどのように考えているのか。 (2)被災した時に、支援受け入れのマニュアルはできているのか、できていなければ作成することを提案するが、町は必要性を含めてどのように考えているのか。	町 長
		2 ろう者対策について	(1)ろう者の方と手話で話せる人を増やすために、町独自として初心者向け親子向け等の手話教室を開催することを提案するが、町はどのように考えているのか。 (2)電話リレーサービスの利用状況はどのようになっているのか。 (3)シュアトークと電話リレーサービスの利用促進をどのように考えているのか。 (4)手話通訳者の配置を望む声を頂戴したが、配置する考えはあるのか。 (5)行かない窓口の整備に合わせ、電話リレーサービスやオンライン手話通訳を活用し、自宅から行政手続きや相談ができる環境整備を進める考えはあるのか。 (6)防災行政無線の内容を、菊陽町公式LINEで文字配信することは、ろう者だけでなく、高齢者や外国人住民にとっても有効な情報提供手段になると考えるが、町はどのように考えているのか。	町 長
		3 障がい者と若年層の健康づくりについて	(1)菊陽町における障がい者のA型事業所とB型事業所の事業所数と働く人の数の推移はどのようになっているのか。 (2)近年A型事業所が減少し、B型事業所が増加している状況を、町はどのように捉えているのか。 (3)B型事業所で働く人の国民保険への加入率と、健康診断の受診率を把握しているのか。把握できていない場合は実態調査を行う考えはあるのか。 (4)菊陽町の18歳から39歳の町民に対して、無料で健康診査実施を提案するが、町はどのように考えているのか。	町 長

		4 高齢者を含む成人の軽度・中等度難聴者対策について	(1)障がい者手帳の対象となる難聴者への補聴器購入支援制度の対象条件はどのようにしているのか。また、軽度・中等度難聴者への支援状況はどのようにしているのか。 (2)加齢性難聴者や成人の軽度・中等度難聴者を対象とした補聴器購入費助成制度を創設することを提案するが、町はどのように考えているのか。	
		5 ワクチン接種への補助について	(1)RSウイルスワクチンへの補助について ①RSウイルス感染症に対する対策として、高齢者のワクチン接種の必要性について、どのように考えているのか。 ②RSウイルスワクチン的高齢者を対象とした任意接種への助成を提案するが、町はどのように考えているのか。 (2)带状疱疹ワクチンの補助について ①带状疱疹ワクチンの対象年齢の対象者数・接種率・生ワクチン・組み換えワクチンの接種状況はどのようにしているのか。 ②ワクチン接種率向上施策をどのように考えているのか。 ③50歳代から罹患者数が増えている傾向をどのように考えているのか。 ④50歳・55歳・60歳で、带状疱疹ワクチンを接種する人へ補助すべきと提案するが、町はどのように考えているのか。 * RSウイルスワクチンとは 乳幼児や高齢者を中心に、重篤な呼吸器症状を引き起こす「RS ウイルス感染症」の重症化を予防するためのワクチンです。感染そのものを防ぐだけでなく、発症した場合の症状の悪化や入院リスクを軽減する効果が期待されています。	町 長

令和8年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
2	2日 11時頃～ 上田 茂政	1 令和8年熊本地震について	(1) 今回の令和8年熊本地震における菊陽町内のライフラインの被害状況と、これまでの熊本地震から得られた教訓について。 (2) 災害時における水道・電気・通信等のライフラインを早期復旧するための関係機関との連携体制について。 (3) 今後の大規模災害に備えた道路、橋梁、下水道等のインフラの耐震化・強靱化について。 (4) 避難所における冷暖房、非常用電源、飲料水、通信環境等の防災機能のさらなる充実について。 (5) 今回の地震を踏まえ、菊陽町の地域防災計画や今後の防災・減災対策の見直す点はあるか、また強化していく課題があるか。	町 長
		2 高齢者福祉政策について	(1) 健康増進と寝たきり予防(身体的アプローチ)の支援策を問う。 (2) 孤立予防と生きがいづくり(社会的アプローチ)の取り組み状況は。 (3) 総合相談窓口(地域包括支援センター)の機能強化について問う。	町 長
		3 三里木駅周辺の再開発について	(1) 三里木駅周辺の現状分析と「顔」としての課題認識について。 (2) 先進事例に学ぶ「賑わい拠点」の創出と官民連携(PPP/PFI)の導入について。 (3) 新駅・空港アクセス鉄道等の広域交通網を見据えた「三里木駅」の役割と未来像について。	町 長
		4 吉本町政1期目について	(1) 前町政からの投資的経費の推移と吉本町政における総額について。 (2) 公約した72項目の進捗と課題を問う。	町 長

令和8年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
3	2日 13時頃～ 廣瀬 英二	1 (仮称)総合運動公園の充実について	(1)(仮称)総合運動公園の整備に当たり、本町で不足している運動施設をどのように認識しているのか。また、弓道場の施設整備について、町の考えを問う。 (2)運動施設の充実について、今後の整備方針や長期的な構想はあるのか。また、具体的な整備を検討している施設があれば問う。 (3)町民や競技団体の意見・要望をどのように認識し反映していく考えか問う。	町 長 教 育 長
		2 安全・安心な地域づくりへの支援について	(1)区・自治会の負担軽減を図るため、防犯灯の電気料金への補助制度の創設について、町の考えを問う。 (2)防犯カメラは犯罪抑止や児童の安全確保に有効である。一方、複数の区・自治会が利用する通学路では、設置・管理の責任が不明確であり課題である。町が主体となって設置及び維持管理を行う考えはないか問う。	町 長
		3 職員の確保と定着に向けた取り組みについて	(1)令和7年9月議会で、令和8年度から人事評価を給与や勤勉手当に反映できるよう準備を進めるとの答弁があった。その後の進捗状況と制度の内容について問う。 (2)菊陽町職員の給与・各種手当・福利厚生などの制度は合志市や大津町など近隣自治体と比較してどのような水準にあるのか。また、人材確保・定着の観点から、改善すべき点があるのか町の考えを問う。 (3)町職員の確保・定着に向けた中長期的な人材戦略について、町の考えを問う。	町 長
		4 障がい者の生きがいづくりについて	(1)町は、本町の障がい者を取り巻く実態と課題をどのように認識しているのか問う。 (2)障がいのある方が地域で健康かつ豊かな生活を送るため、現在どのような取り組みを実施しているのか問う。 (3)障がいのある方が望む安心した生活や社会参加を推進するため、今後どのように支援の充実を図っていく考えか問う。	町 長

令和8年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
4	2日 14時頃～ 藤本 昭文	1 災害対応について	(1) 令和8年熊本地震を受け、菊陽町における災害対応を示せ。 (2) 各関係機関との速やかな連携は行えたのか。 (3) 災害対策本部における指揮統制の詳細を示せ。 (4) 今回の災害対応に対する検証を実施する予定はあるか。	町 長
		2 町立小中学校の給食について	(1) 直近3年間の、町立小中学校における給食について、異物混入や調理ミスなどの事故件数と事故内容を示せ。 (2) 会計年度任用職員を含め、給食室職員の慢性的不足が続いていることは事実か。 (3) 事故発生の根本的原因についての検証は行われたのか。 (4) 検証が行われたのであれば、その原因と改善のための対策を示せ。	町 長

令和8年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
5	3日 10時頃～ 小林久美子	1 防災対策について	(1) 菊陽町の熊本地震の被害状況はどうだったのか。 発災直後の役場の対応はどうだったのか。 避難所の環境についてどう整備したのか。 (2) 段ボールベッドは現在40個と聞いているが、少ないのではないか。今後どの程度備蓄していくのか。 (3) ベッドの他には水、食料の備蓄、トイレの確保など、現状はどうなっているか。 (4) 内閣府が出しているスフィア基準に対して、どこまで対策がなされているか。今後計画はどう進めていくか。	町 長
		2 小中学校の体育館の空調について	体育館については、今までも空調の整備を求めてきて、現在2校が設置されている。今回の地震のように猛暑時の災害もありうるので、他の学校についても前倒ししてでも早急に整備すべきではないか。	町 長 教 育 長
		3 高齢者対策について	近年、夏は異常な猛暑が続いており、熱中症による救急搬送も増加している。搬送された高齢者は経済的な理由からエアコンの使用を控えるか、エアコンを設置していないケースがほとんどである。以前議会でも取り上げたが、高齢者の健康を守るためにもエアコンの購入助成制度が必要ではないか。	町 長

令和8年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
6	3日 11時頃～ 矢野 厚子	1 地区公民館の在り方と活用及び建設について	(1)町の求める地区公民館のあり方について問う。 ①公民館がある行政区とない行政区の数はいくつか。 ②災害時の支援拠点としてどこまでの活動を求めるか。 ③地域日常の活動拠点として「ふれあいサロン」などがおこなわれているが、どこまでの活動を求めているのか。 ④地区公民館長に対して、活動のあり方の、学習や研修はあるか。 ⑤中学生議会で、学習の場所として町の施設の使用のしやすさを求める発言があったが、地域の公民館に光熱費の補助をして、利用を促す考えはないか。 (2)公民館建設費用の補助金制度について問う。 ①補助金制度が開始されて、金額が変わっていないが、金額を上げる考えはないか。 ②解体費用について、補助金制度を設ける考えはないか。 ③太陽光発電および蓄電池の設置の補助は考えられないか。	町 長 教 育 長
		2 高齢者の安心・安全につながる生活環境と支援制度の現状と課題について	(1)支援制度のどの項目が一番利用されているか。その利用が多い理由として、何がニーズに合っていると考えるか。また、支援制度のどの項目の利用が低くて、その原因は何と考えるか。 (2)第9期高齢者健康福祉計画及び介護保険事業計画の中で「相談相手がいない」という結果が一番多かったが、その改善策はおこなったのか。 (3)国全体では、75才以上の老々介護の世帯が、世帯の37%を占めているが、町では何パーセントであり、どう対応していくか考えはあるのか。 (4)高齢者のみの世帯が増加していると同時に、単身高齢者世帯数が増加傾向にあると思われるが、対象世帯に対して、何か行っているか。	町 長

令和8年第2回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
7	3日 13時頃～ 馬場 功世	1 菊陽温泉「さんさんの湯」の利用について	さんさん温泉の入浴券について期間を限定して、無料券が配布されている。これを1年間有効にして、枚数限定の無料券を配布してはどうか。	町 長
		2 農業者への支援について	農業資材が高騰し、また、気候変動によって経費が膨らんで経営を圧迫している。生産された農作物の販売に転嫁できない状況である。このことにより、農業者への支援はできないか。	町 長
		3 白水台地の畑の所有者に、おおきく土地から徴収される金額に町として補填できないか	白水台地の畑の所有者は、おおきく土地改良区から経常賦課金10a当たり1,900円、白水維持費1,000円、白水財政調整積立金600円を徴収されている。南校区在住者で耕作していない住民に限定して、おおきく土地改良区から徴収される金額に町として補填できないか、町の考えを示せ。	町 長
		4 夏祭りについて	今年の夏まつりは、令和8年熊本地震により、中止となった。真夏の祭典ではあるがこの時期猛暑であり少し期日を変更できないか。	町 長
		5 図書館ホールの建て替えについて	図書館ホールは、令和8年熊本地震により、被災しており、今後各種行事が使用不能になった、これを機会に民間活用によって建て替えを計画すべきではないか。	町 長 教 育 長
		6 熊本高規格道路について	県知事は、熊本市内から熊本インターまで10分、熊本空港まで20分の高規格道路の早期実現に向けて、年度内にルート案を提示すると表明している。菊陽町はこのルート案にどう関与するのか、町の考えを示せ。	町 長

令和8年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
8	3日 14時頃～ 甲斐 榮治	1 水をめぐる問題・課題について	(1)熊本セミコン特定下水道整備計画の進捗状況はどうなっているか、町は把握しているか。 ①排水口の構造はどのようなものであるか、白川の渇水時にはどのような状況となるか、河川敷からの排水浸透の可能性はあるかについて、町は把握しているか。 ②令和8年熊本地震による既設の施設の被災状況はどうであったか。 ③排水口周辺等の住民への説明状況を町は把握しているか。 (2)地下水の水量・水質について、以下の3項目を町は把握しているか。 ①発災後、地下水の水質・水量検査はなされたか。 ②水量点検のための井戸4箇所増設は終了したか。 ③白川中流域の水田湛水事業及び水稻作付け推進協議会事業の現状はどうなっているか。	町 長
		2 発災後の避難所について	空調・トイレ・入浴設備・段ボールベッド等の設備や装備、プライバシー保護のための設備や装備は十分であるか。	町 長
		3 原水駅周辺土地区画整理事業計画について	(1)この事業の基本コンセプトは何か。 (2)各エリアの構想はさらに具体化しているか。 (3)まちづくり全体とどう関連付けているか。	町 長
		4 菊陽町総合体育館の施設の使用申し込みについて	一般町民による予約が取りづらいとの苦情があるが、使用予約取得はどのようなシステムになっているのか。予約の取得について不平等は起きていないか。 ① NPO法人クラブきくようとの協定内容はどうなっているか。 ② 継続的専有使用許可は出していないのか。 ③ 申し込み順位に関わらぬ優先順位はあるのか。 ④ 同一日時に複数の団体から使用申し入れがあった場合、優先順位はどう決定するか。 ⑤ 優先決定に外れた申込者には次回以降の申し込みについて何の権利も残らないのか。	町 長 教 育 長

			⑥ 何回も申し込んだが、常に優先順位に入らなかった使用希望者についての配慮はしないのか。 ⑦ 受け入れに関する調整が必要と思うが、どう考えるか。 ⑧ 現状を踏まえた何らかの改善は考えていないか。	
--	--	--	--	--

令和8年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
9	4日 10時頃～ 鬼塚 洋	1 子どもの読書活動について	(1)スマートフォンの普及やSNSの浸透など、子どもを取り巻く情報環境が大きく変化する中、本町の小中学生の読書時間、読書習慣、学校・町図書館の利用状況をどのように把握し、子どもの読書離れの要因をどのように分析しているか。 (2)読書が語彙力、読解力、学業成績等と関連するとの研究もあるが、成長期に読書習慣を形成する教育的意義をどのように考えているか。 (3)本町では電子図書館を導入し、児童生徒にはタブレット端末を整備しているが、これらを子どもの読書活動にどのように活用しているか。 (4)図書館を本を借りる場所だけでなく、学習や交流を支える地域の拠点と位置付け、自習・学習環境の充実など、子どもや若者が利用しやすい環境を整備する考えはないか。	教 育 長
		2 図書館及び図書館ホールの今後の整備について	(1)令和8年熊本地震による図書館ホールの被害状況、復旧方法、復旧時期及び復旧費について、現時点でどこまで調査、試算が進んでいるか。 (2)築23年以上が経過した図書館及び図書館ホールについて、今後必要となる大規模改修費、設備更新費、維持管理費等を試算しているか。 (3)原水駅周辺土地区画整理事業によるまちづくりも踏まえ、現在地での復旧、建替え、移転新築について、費用や利便性、国や県の支援制度を含め、比較検討できているか。 (4)町が大学誘致をはじめとする「知の集積」を進める中、図書館及び図書館ホールを原水駅周辺土地区画整理事業区域内(特に「知の集積エリア」)へ移転し、学習、文化、交流等の機能を備えた「知の拠点」として整備するべきではないか。	町 長

令和8年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
10	4日 11時頃～ 布田 悟	1 県営野球場移設受入れ誘致について	野球場受入れ申請に伴い菊陽町に決定した場合、野球場となる現杉並木公園の代替施設が必要になると思うが、どう考えているのか。	町 長
		2 外国人登録とその生活実態について	(1)菊陽町における在留資格者の種類とその人数は。 (2)在留登録をしていない外国人も居住していると思われるが、その実態を把握しているか。 (3)在留登録者で就労できる者と、そうでない者の区別はできているか。 (4)家族での在留者はいるのか、また子供がいる場合の教育実態はどうか。 (5)菊陽町におけるTSMC関係者子弟の就学状況はどうか。	町 長
		3 国歌、国旗の存在意義について	いわゆる国家国旗法があり、本年国旗損壊法が成立したが、児童生徒には学校教育の中でその内容、および国旗国歌の存在意義を周知する機会を設けているか。	教 育 長